

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375900244
事業所名	グループホーム しはと

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	開設当初から町内会に加入し、地域の一人としての意識が強い。管理者は地域の防災グループの役員として活動している。地域の避難訓練にはボランティアがホームを訪れ、避難誘導・介助の協力が得られた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	偶数月に、市職員、包括、民生委員、家族代表を招いて運営推進会議を開催している。地域活動で知り合った町内会長に声をかけ、出席を得た。運営推進会議では、時事の話題を巧みに取り上げて反応をつかみ、参加メンバーから貴重な意見を聞き出している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議には、市・長寿課職員が出席しており、ホームの実情は伝わっている。管理者は地域の小・中学校において、教育活動（認知症サポーター養成講座）に熱心に取り組んでおり、職場体験学習が活発化した。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	年度初めに全家族を招いて家族会を開催し、ホームの状況・年間計画・職員紹介等を行い、意見・要望の聞き取りを行っている。日常的には、面会時に気付いたことを気軽に話せる雰囲気作りを行っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。